

FAQ（中学校・高等学校理科教育振興奨励）

【応募について】

1. Q：同一年度に中学校理科教育振興奨励と高等学校理科教育振興奨励の両方に応募はできますか？

A：できません。全ての助成プログラムを通して、同一年度 1 研究者 1 件としております。

2. Q：過去に応募し選考されなかったテーマで、本年度応募できますか？

A：応募できます。

3. Q：昨年度に研究助成対象者となった教諭が所属する学校から、別の教諭が本年度に応募することはできますか？

A：昨年の助成対象研究と異なった研究内容・テーマについては応募できます。昨年助成対象となった研究および類似のテーマでの応募は遠慮ください。

4. Q：「高等学校理科教育振興奨励」の応募資格について、高等学校教員およびそれに準ずる教育機関の職員とありますが、教育センターの理科担当（指導主事など）は応募することができますか？

A：応募できます。

5. Q：高等専門学校に所属しておりますが応募できますか？

A：応募は遠慮ください。

【助成金について】

1. Q：施設として助成金の受け入れルールはありません。個人での受け入れでいいでしょうか？

A：施設でのルールがない場合は個人での受け入れで結構です。但し、施設の代表者の確認（押印）が必要です。

2. Q：使用期限はあるのでしょうか？

A：特に定めておりません。

3. Q：助成金はいつから使えますか？

A：振込次第使用いただけます。

4. Q：物品を購入した時の領収書の宛名は武田科学振興財団でいいでしょうか？

A：領収書は財団名ではなく個人管理の場合は個人名で結構です。収支報告の時にコピーを添付して提出ください。

5. Q：2014年5月末までに収支報告をすることになっていますが、研究途中の場合はどうすればいいでしょうか？

A：研究終了後に報告ください。

【報告について】

1. Q：採択された場合は2014年5月までに研究結果の報告することになっておりますが規定の様式がありますか？

A：様式はありません。A4版で2～3枚に纏めて報告ください。既に論文等が掲載されている場合は別冊またはコピーを送付ください。研究結果の代替とします。

2. Q：2014年5月時点で研究途中の場合はどうすればいいでしょうか？

A：研究終了後に研究結果の報告をしてください。

【その他】

1. Q：研究要旨の記載は3ページ以内となっておりますが4ページになってもいいですか？

A：3ページ以内を遵守ください。

2. Q：郵送する場合、申込書一式はホッチキスどめしていいでしょうか？

A：選考資料を作成するためホッチキスどめは避けてください。

3. Q：郵送する場合、申請書一式は両面印刷していいでしょうか？

A：印刷は片面印刷をお願いします。

4. Q：採択後に所属が変更になった場合はどうすればいいでしょうか？

A：財団にEメールで新しい所属名、連絡先等をお知らせください。

(メールアドレス：info@takeda-sci.or.jp)